

## (6) 商工観光費



事業名	中心市街地活性化支援事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		項	01	商工費
担当部署	商工観光	課	商工振興		目	01	商工振興費
事業費 (A)		3,000,000 円		事業の目的・目標	平成27年3月に国の認定を受けた江津市中心市街地活性化基本計画の円滑な遂行に向け、推進団体である中心市街地活性化協議会の運営及び基本計画に基づく民間事業者の事業化を支援する。		
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	円					
	その他	円					
	一般財源	3,000,000 円					
<b>施策の内容、実績、及び効果</b>							
○ 事業の内容 平成27年3月に国の認定を受けた江津市中心市街地活性化基本計画の円滑な遂行に向け、推進団体である中心市街地活性化協議会の運営及び基本計画に基づく民間事業者の事業化を支援する。							
○ 事業の実績							
○ 中心市街地活性化協議会負担金 500,000円							
○ 中心市街地活性化推進事業補助金 2,500,000円 (補助金の内訳) 専門人材(タウンマネージャー) 確保補助 2,500,000円 ※総事業費7,181,000円(国4,422,000、市2,500,000、商工会議所259,000)							
○ 事業の効果							
・ 推進団体である中心市街地活性化協議会の運営を支援し、江津市中心市街地活性化基本計画掲載事業の推進が図られた。							
・ タウンマネージャーの設置により、民間事業の支援、新規事業の掘り起し、計画推進に必要な調査がなされた。							
【主要な支援事業等】							
・ 共同店舗建設事業							
・ 商店街振興対策							
・ 駅前事業連絡会の発足							
・ 各種調査事業の実施(景況調査、ニーズ調査、マーケティング調査等)							

事業名	駅前ホテル整備支援事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	07	商工費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	商工費
担当部署	商工観光	課	商工振興		係	目	01	商工振興費
事業費 (A)				380,000,000 円	事業の目的・目標	中心市街地活性化事業の一環として駅前に宿泊施設を建設し、市外に流出している観光・ビジネス客に対する利便性の高い宿泊場所を提供し、市内の交流人口、滞留人口を生み出し、市内の活性化を図る。		
財源内訳	国庫支出金			円				
	県支出金			円				
	地方債			380,000,000 円				
	その他			円				
	一般財源			0 円				

**施策の内容、実績、及び効果**

○ 事業の目的

江津市中心市街地活性化基本計画に定める「人が集い交流する賑わい空間づくり」という基本方針の実行に向け、同計画に位置付けられた宿泊施設建設を支援することにより、本市の交流人口拡大と経済波及効果の創出を図り、地域の活性化に資することを目的とする。

○ 事業の内容

民間事業の核として位置付けられる駅前ホテル整備を実施する株式会社江津未来開発に対して、市が建設資金等を貸し付けることにより、建設資金の確保と利息負担の軽減を図り、事業の円滑な実施を支援する。

- ・ 事業費 貸付金 380,000,000円
- ※財源内訳 島根県市町村振興資金 200,000,000円
- ふるさと融資 180,000,000円

- ・ 平成27年12月25日にスーパーホテルをオープン

- 1、中心市街地に客室数71室の宿泊施設を建設
- 2、宿泊施設は、本市の玄関口となるJR江津駅前に建設し、周辺に飲食店を中心とした商業施設が集積していることから、地域経済への波及効果を最大限に引き出すため、これらと連携した事業活動を展開するものとし、宿泊に特化した事業を行う
- 3、地元温泉地のPRに寄与するため、温泉水を用いた大浴場を整備

○ 事業の実績

- ・ 駅前ホテル利用状況 (定員100)

12月			1月			2月			3月			合計
宿 泊	計		宿 泊	計		宿 泊	計		宿 泊	計		
県外	県内		県外	県内		県外	県内		県外	県内		
336	168	504	1,601	433	2,034	1,479	464	1,943	1,802	525	2,327	6,808



○ 事業の効果

市内の交流人口・滞留人口を生み出し、市内の活性化に寄与することができた。

事業名	地域消費喚起事業（繰越）			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	07	商工費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	商工費
担当部署	商工観光	課	商工振興		係	目	01	商工振興費
事業費（A）			307,456,592円	事業の目的・目標	「地域住民生活等緊急支援のための交付金」を活用したプレミアム付き商品券を発行することにより、地元消費の拡大、地域経済の活性化に資することを目的とする。			
財源内訳	国庫支出金		57,414,500円					
	県支出金		円					
	地方債		円					
	その他		250,042,092円					
	一般財源		0円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○ 事業の内容

##### (1) 商品券について

- 発行総額 3億円（うちプレミアム5千万円）
- 発行数 2万5千組（600,000枚）
- 仕様 500円券24枚綴りで1組

##### (2) 販売方法について

- 販売価格 1組1万円（1組につきプレミアム2千円付加）
- 1次販売 事前申請による予約販売  
※市内在住の方で、1世帯2組まで
- 2次販売 窓口販売による一般販売  
※市内外問わず、1人5組まで

##### (3) 期間について

- 1次販売期間 平成27年6月1日～6月19日
- 2次販売期間 平成27年7月3日～7月5日（完売）
- 有効期間 平成27年6月1日～11月30日（6カ月）
- 換金期間 平成27年6月1日～12月25日
- 指定店登録期間 平成27年4月20日～11月30日

#### ○ 事業の実績

- ・商品券販売 3億円（2万5千組）完売
- ・換金率 99.86%（299,577,000円）
- ・指定店登録件数 205店舗  
（換金実績179店舗 内訳：飲食業33、小売業115、建設業1、整備業4、美容業8、旅館業1、その他17）

内訳	決算額（円）	備考
人件費	4,453,135	賃金等
事務費	3,426,457	委託料、広告宣伝費等
負担金補助及び交付金	299,577,000	指定店換金
合計	307,456,592	

#### ○ 事業の効果

消費喚起を促し、地域経済の活性化に寄与することができた。

事業名	企業立地推進事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	07	商工費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	商工費
担当部署	商工観光	課	企業立地		係	目	02	商工振興費
事業費 (A)		99,510,591 円		事業の目的・目標	本市の最重要課題である人口定住対策の一環として企業誘致活動を推進する施策は重要であり、魅力ある雇用の場を確保し定住促進を図る上で、工場立地促進奨励金を設け、江津市内での工場の新設及び増設を促す。			
財源内訳	国庫支出金	円						
	県支出金	円						
	地方債	19,500,000 円						
	その他	円						
	一般財源	80,010,591 円						
<b>施策の内容、実績、及び効果</b>								
○事業内容								
●江津市企業立地促進条例								
●江津工業団地企業立地促進条例								
・工業団地の土地取得補助金								
・島根県工業用水道料金徴収条例第2条第4号に定める原水の使用料補助金								
●江津工業団地環境整備事業								
●企業立地課及び各県事務所と連携し企業訪問を実施。								
○事業実績								
●江津市企業立地促進条例								
① 家賃等補助金（雇用要件あり⇒立地後1年以内に10名以上）								
※家賃の1/2、上限1,000万円/年、最大60カ月								
岩本ダイス工業株式会社 638,000円								
株式会社シテイプラスチック 10,000,000円								
② 専用回線通信費補助金								
※情報通信費の1/2、上限60万円/年、60カ月限度								
第一稀元素化学工業株式会社 600,000円								
イーグルハイキャスト株式会社 590,000円								
トップ金属工業株式会社 360,000円								
株式会社シテイプラスチック 360,000円								
●江津工業団地企業立地促進条例								
① 原水使用料補助金								
※使用水量に4円を乗じた額、月額75万円限度								
第一稀元素化学工業株式会社 7,027,000円								
② 土地取得補助金								
※取得した土地の価額の100分の20以内で市長が定める額								
株式会社日本パーカーライジング広島工場 78,666,000円								
●江津工業団地環境整備事業								
江津工業団地環境整備事業 228,960円								
○事業の効果								
(増設)								
●第一稀元素化学工業(株)江津工場 従業員数増 55名 → 59名								
●イーグルハイキャスト(株)江津工場 設備投資促進 (第2工場建設他) 1,835,100,000円								
●トップ金属工業(株)江津工場 設備投資促進 (工場北側増設) 226,468,000円								
従業員数増 52名 → 57名								
(新規立地企業)								
●(資)しまね森林発電 従業員新規雇用 15名								
●(株)日本パーカーライジング広島工場 従業員新規雇用 31名								

事業名	地域産業体質強化推進事業		予算科目	会計	01	一般会計	
				款	07	商工費	
事業開始年度	平成 22 年度	事業進捗率		%	項	01	商工費
担当部署	商工観光 課	商工振興 係		目	02	商工振興費	
事業費 (A)		2,815,000 円	事業の目的・目標	市内の中小企業者や起業しようとする者に対し、その事業に要する経費または保証金、信用保証料及び金利の一部を補助することにより、各分野における事業者の競争力を強化し、本市の産業振興と雇用機会の拡大を図る。			
財源内訳	国庫支出金	円					
	県支出金	円					
	地方債	2,700,000 円					
	その他	円					
	一般財源	115,000 円					

### 施策の内容、実績、及び効果

#### ○ 事業の内容

- 市内中小企業者等が取り組む下記事業における補助対象経費の3分の2、最高50万円まで補助。
  - ①新商品開発・付加価値創出事業
  - ②新規事業分野参入事業
  - ③販路開拓事業
- 設備投資の促進と経営の安定化に資するため事業者が支払った保証金、信用保証料及び金利を補助。(補助対象経費の2分の1、補助限度額①50万円・②③20万円)
  - ①設備貸与制度保証料補助
  - ②創業者支援資金信用保証料補助
  - ③新規開業・起業・創業支援資金利子補給

#### ○ 事業の実績

補助金交付件数13件、補助金交付額2,815,000円  
(内訳)

1-①新商品開発・付加価値創出事業	4件	補助金交付額	752,000円
1-②新規事業分野参入事業	2件	〃	696,000円
1-③販路開拓事業	4件	〃	1,297,000円
2-①設備貸与制度保証料補助	0件	〃	0円
2-②創業者支援資金信用保証料補助	0件	〃	0円
2-③新規開業・起業・創業支援資金利子補給	2件	〃	70,000円

#### ○ 事業の効果

市内中小企業者及び新規創業者の事業活動促進の一助となっている。



【新商品開発・付加価値創出事業】  
事業者：有限会社桜江町桑茶生産組合  
・桑の実、ブルーベリー等を活用した新商品開発



【販路開拓事業】  
事業者：猪加工販売センター 榎木の郷  
・猪肉の関西圏・首都圏への販路拡大

事業名	風の国施設維持管理事業			予算科目	会計	01	一般会計	
					款	07	商工費	
事業開始年度	平成	年度	事業進捗率		%	項	01	商工費
担当部署	商工観光	課	観光振興		係	目	03	観光費
事業費		35,556,648 円		事業の目的・目標	若者の雇用や都市住民との交流の場、また福祉の拠点として森林総合公園風の国の適切な維持管理を行う。			
財源内訳	国庫支出金	円						
	県支出金	円						
	地方債	円						
	その他	14,815 円						
	一般財源	35,541,833 円						

施策の内容、実績、及び効果

○事業の内容

森林総合公園風の国の維持管理は、指定管理に関する基本協定に基づき指定管理者と分担しており、市は主に専用水道設備の保守点検、修繕工事（軽微なものを除く）、施設改良工事等を行っている。

○事業の実績

<施設の維持管理>

区分	決算額（円）	内容
需用費（修繕料）	8,776,354	電話交換機設備更新 2,700,000円 非常灯バッテリー交換 723,600円 吸収冷温水機燃焼部品交換 658,800円 男子脱衣所床張替 572,400円 他25件
役務費	595,270	専用水道水質検査、浄化槽法定検査、火災保険料
委託料	25,251,544	指定管理料、専用水道保守点検、浄化槽保守点検 等
使用料及び賃借料	490,896	器材リース 等
備品購入費	442,584	恒湿高温庫入替（厨房）
合計	35,556,648	



(風の館・非常灯バッテリー交換)

○事業の効果

施設の修繕により、適切な利用環境を整えることができた。  
ただし、全体オープンから20年近くが経ち、各施設・設備とも設置から長期間経過しているものも多いため、今後も計画的に修繕を行うとともに、突発的な故障等にも柔軟に対応する必要がある。



事業名	新ぐるっと人麻呂ごうつ物語推進事業		予算科目	会計	01	一般会計
				款	07	商工費
事業開始年度	平成 25 年度	事業進捗率		項	01	商工費
担当部署	商工観光	課 観光振興		目	03	観光費
事業費		2,677,119 円	事業の目的・目標	H23年度の「全国万葉フェスティバルinしまね」の開催後も、人麻呂と依羅娘子の恋愛故地を継続して全国に発信するとともに、民間団体の各種取組を支援することにより、「万葉の里ごうつ」づくりを図る。 また、新たなパンフレットにより、魅力ある江津の周知を図る。		
財源内訳	国庫支出金	円				
	県支出金	円				
	地方債	500,000 円				
	その他	円				
	一般財源	2,177,119 円				

施策の内容、実績、及び効果

○内容

H23年度の「全国万葉フェスティバルinしまね」の開催後も、人麻呂と依羅娘子の恋愛故地を継続して全国に情報発信するとともに、民間団体の各種取組を支援し、「万葉の里ごうつ」づくりを図っていく。

○主な事業の実績

●新ぐるっと人麻呂ごうつ物語推進事業補助金

4 団体

- ・人麻呂ごうつ祭り実行委員会（4/19、人麻呂ごうつ祭り開催費）
- ・本町地区歴史的建造物を活かしたまちづくり推進協議会（5/17、本町ふらりリエテリック開催費）
- ・一般財団法人山辺文化福祉研究所（9月～10月、本町を会場にした文化スクール9講座開催費）
- ・石見ツーリズムネット（3/5.6、石見の肉まつり開催費）

●印刷製本

- ・観光パンフレット

●修繕

- ・高角山公園看板修繕
- ・島の星トイレ改修



(第8回人麻呂ごうつ祭り/郷田小学校体育館)



(島の星トイレ改修※洋式トイレ+簡易水洗化)

○事業の効果

万葉、石見神楽など本市観光資源について、市民の自発的な取組みを継続支援していることにより、市内外からの誘客に貢献している。

事業名	有福温泉総合観光開発事業			予算科目	会計	01	一般会計
					款	07	商工費
事業開始年度	平成 22 年度	事業進捗率	%		項	01	商工費
担当部署	商工観光	課	観光振興		目	03	観光費
事業費		19,704,400 円		事業の目的・目標	有福温泉内の各旅館を結ぶ回遊ゾーン、神楽演芸場等の整備を行うとともに、火災跡地の整備を行い、有福温泉の再生と「温泉街」としての魅力を作り集客の向上を図る。		
財源内訳	国庫支出金	5,459,400 円					
	県支出金	円					
	地方債	14,200,000 円					
	その他	円					
	一般財源	45,000 円					

施策の内容、実績、及び効果

○内容

有福温泉への観光客・宿泊客に公衆浴場と各旅館を一体的に楽しんでもらうため、風情ある石畳をはじめ、石段、手すり、ベンチ等「大正レトロの温泉街」をイメージした回遊ゾーンを平成22年度～23年度（一部繰越）において整備したところである。

引き続き、平成22年に発生した火災跡地の整備を行うこととし、平成24年度に用地・地形測量、平成25年度には実施設計、平成26年度には用地取得を行った。

H27年度より、整備工事が始まったが泉源影響調査等の調整に日数を要し、工事の一部は翌年度繰越となった。

今後は、引き続き駐車場を中心とした工事を継続し、温泉街中心のイメージアップと観光客の利便性を図り、集客に繋げるべく整備を進めていく。

○実績

●有福温泉回廊整備事業

H22年度 : 舗装工(福光石石畳)、公衆トイレ改修、照明灯、木製手摺、河床の整備等

H23年度（繰越）: 舗装工(福光石石畳、粉碎瓦舗装)、木製手摺、誘導ブロック

●火災跡地整備事業

H24年度 : 用地・地形測量業務委託

H25年度 : 実施設計業務委託

H26年度 : 不動産鑑、用地取得、物件移転補償 19,741,288円

H27年度 : 建物影響調査業務委託 864,000円 泉源影響調査業務委託（H28繰越）

: 散水用水栓開栓負担金 140,400円

: 整備工事（一部H28年度繰越）

事業費（H27分）18,700,000円

○事業計画

●火災跡地整備事業

H27～H28年度 : 工事施工

